



ゴール9

産業と技術革新の 基盤をつくらう

世界の主な目標

- 災害に強いインフラをつくるとともに、産業を持続可能な形で発展させ、世界中でイノベーションを促進します。

日本の状況

- IoT^{注1}、ロボット、人工知能(AI)、ビッグデータなどの先端技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れ、経済発展と社会的課題を解決する新たな社会で、Society5.0の実現をめざしています。



名古屋市の取り組み例

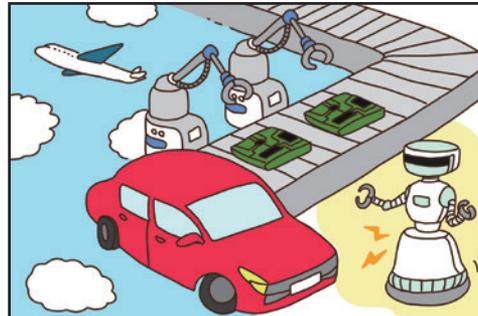
れい

チェック
だワン!



- みんなの生活が変わるような、面白い商品やサービスがどんどん生まれる環境づくりに取り組んでいるよ。

マンガで学ぶSDGs



中部地方は産業の集積地。



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



どんな目標？

- 持続可能な方法での産業の発展
- 技術革新(イノベーション)で新しい社会を創り出す

考えるためのキーワード

- AI ○イノベーション
- スタートアップ



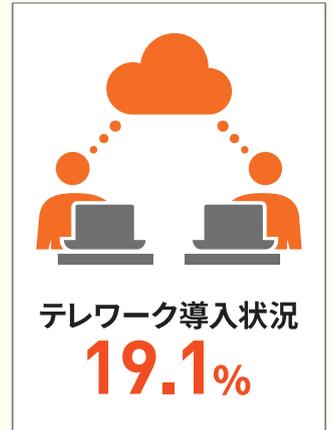
AIと未来社会

Q: AIがつくる未来社会ってどんな社会なの？

A: AIやIoT(Internet of Things)などの最先端技術の急速な進展に伴い、ロボットと人との共生や、脳科学と情報科学の融合など、新しい価値やサービスにより人々に豊かさをもたらす未来社会「Society(ソサエティ)5.0」の実現が求められています。AIやIoTが様々な形で社会に組み込まれることで、生産性の向上のみならず、人口減少や高齢化など社会課題の解決にも役立つことが期待されています。

Q: わたしたちにはどう関係しているの？

A: 買い物難民を救うドローン宅配、介護ロボットや遠隔医療、ICTなど先端技術を活用したスマート農業、自動運転バスやトラックなどが普及することで、少子化による人手不足や過疎地域の問題を解決することができます。AIやIoTが広がっていくと、わたしたちの暮らしや働き方も変わっていく可能性があります。



スタートアップ

Q: スタートアップってなに？

A: 「スタートアップ」とは革新的なビジネスモデルに挑戦することで市場を開拓し、短期的に成長することを目指す事業者です。空を飛ぶクルマ、自動運転など、スタートアップが中心となって進んでいるイノベーションは数多くあります。革新的ビジネスモデルや最先端技術を持つスタートアップを起爆剤としたイノベーションの創出が必要となっています。

Q: わたしたちにはどう関係しているの？

A: 今後、AIやロボット、ICTなどの技術革新の進展により、社会経済情勢はさらに大きく変化していくことが見込まれます。そうした先行きが見通せない時代においては、失敗をおそれず、挑戦する強い気持ちで、多様な主体と連携して、意見を交わしながら、次の社会を創造していく人材が求められています。そのためには、起業家精神を育てたり、科学技術の土台となる理数教育に力を入れるなど、イノベーションを生み出す人づくりが大切です。



考えよう！
やってみよう！

SDGsアクション

☑ インターネットで便利になったことについて考えてみよう

☑ 空飛ぶクルマが実現した社会を想像してみよう



目標9 愛知 ×SDGsアクション トヨタ産業技術記念館

トヨタグループ発祥の地に残されていた大正時代の工場を貴重な産業遺産として保存・活用し、繊維機械と自動車を中心とする産業技術の変遷やモノづくりの大切さを体験して学ぶことができます。

●ホームページ: <http://www.tcm.it.org/>

